経済・経営・法律系図書室所蔵貴重図書展示

堺紡績所

－２番目の近代的紡績工場－

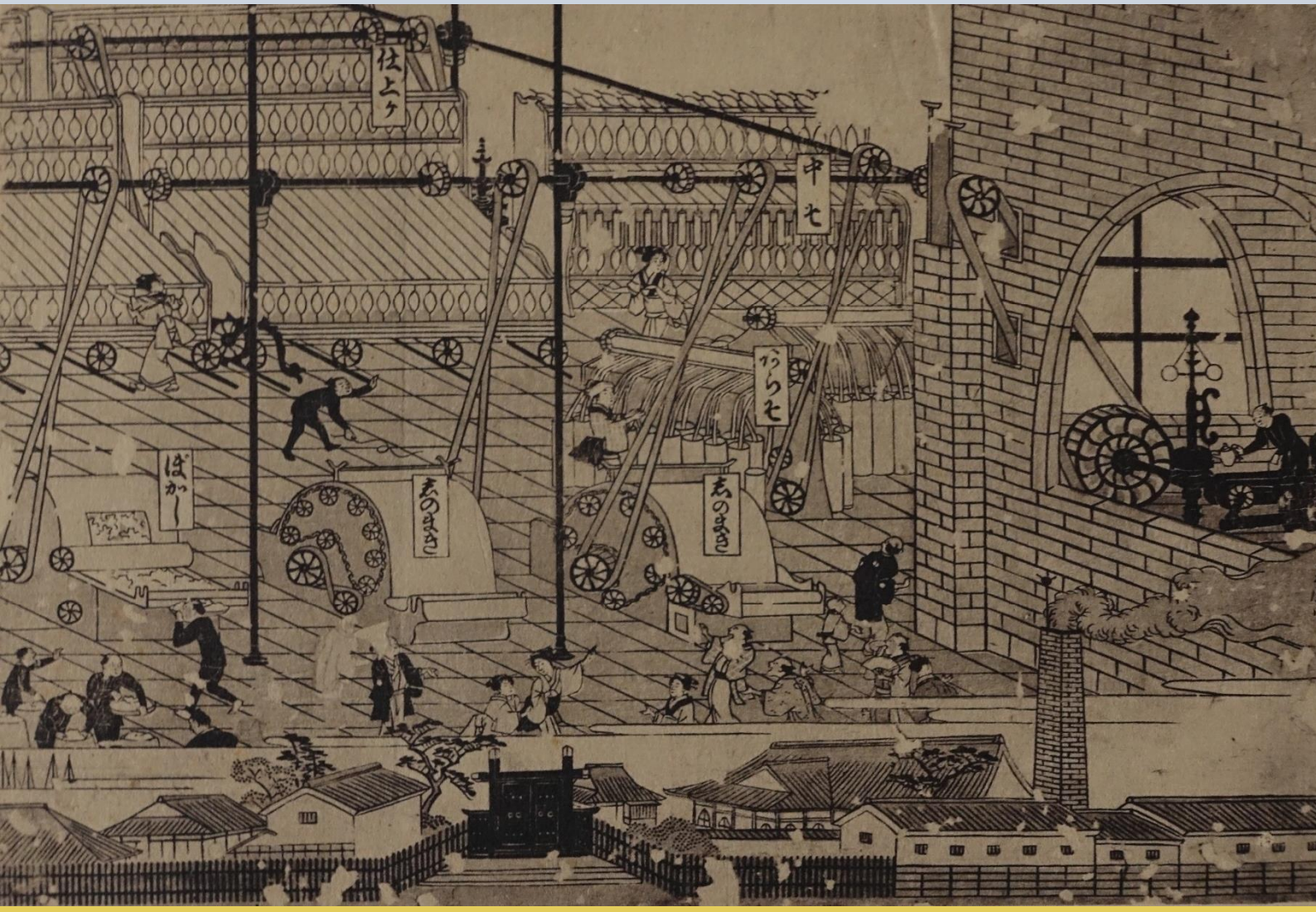
日時　2019年９月27日（金）～2020年４月７日（火）

場所　経済・経営・法律系図書室（Ｂ３棟６階）

慶応３年(1867)薩摩藩はイギリスから機械を購入、技師も招聘して日本最初の紡績工場となる鹿児島紡績所を創設しました。続いて同藩が計画し明治３年(1870)に操業を開始させたのが、堺紡績所です。これらと東京滝野川(現東京都北区)の鹿島紡績所(明治５年操業開始)は「始祖三紡績」と称されています。

堺紡績所は、経済の中心地大坂に近く原料の綿花を入手しやすい地に新たな工場の設立を目指したものと考えられます。蒸気機関とミュール精紡機2,000錘等を備え、水力を併用していた鹿児島紡績所より本格的な近代的機械紡績工場とも言われています。

展示史料は、蒸気機関購入見積書と開業当初の錦絵を元にした絵葉書です。



「絵葉書」

学外の方（大阪府在住or在勤or在学で18歳以上の方）が入室を希望される場合は、総合図書館中百舌鳥にて利用登録が必要です。